



事業名

SDGsを推進!!

電子地域通貨「あま咲きコイン」 & あまがさきSDGsパートナー



電子地域通貨
あま咲きコイン



あまがさき
SDGsパートナー

使うほどまちが元気に!

あま咲きコインを
使う人が増えています



取組の概要

尼崎市では電子地域通貨「あま咲きコイン」をSDGsの見える化ツールとして、実証実験を経て2021年から本格稼働させ、2023年現在、利用者数10万人以上、加盟店数1,300店以上、累計ポイント発行数は40億ポイントを超えています。

SDGsの達成につながる行動に対して、行政に留まらず民間企業からもポイントを発行しており、お得に楽しくSDGsに取り組める仕組みとして、まち全体で盛り上げています。

また、SDGsの達成に向けて取り組む事業者「あまがさきSDGsパートナー」と連携して、あま咲きコインを絡めた中学生へのSDGs学習支援を実施し、若い世代に向けたSDGsの推進にも注力しています。

楽しみながらお得に SDGsに取り組める



電子地域通貨「あま咲きコイン」は、複数あったポイント制度の統合とSDGsの見える化ツールとして活用することを目的に開始しました。

ボランティア活動や健診の受診、省エネ家電の買い替えなど、SDGsにつながる行動で、あま咲きコイン内の「SDGsポイント」が貯まり、市内加盟店で1ポイント=1円で使うことができ、あま咲きコインの電子商品券事業とあわせて多くの方に活用いただいています。また、あま咲きコインを貯めることや、あま咲きコインを使うことでSDGsの推進と地域経済の活性化に取り組むことができます。

現在「SDGsポイント」がもらえる事業は100メニュー以上あり、累計1千万ポイント以上を発行しています。このポイントの発行は行政に留まらず、SDGsに取り組む協賛企業が発行原資を負担してポイントを発行するなど、まち全体での盛り上がりにつながっています。

ALL尼崎で進めるSDGsの輪

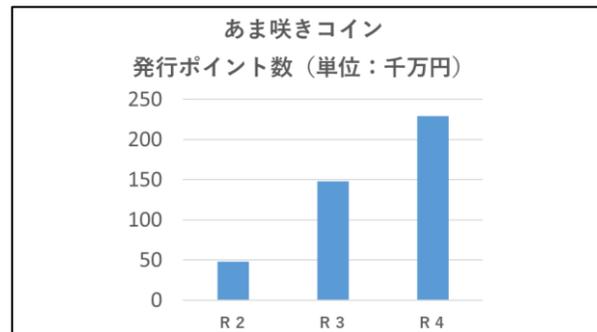


市内でSDGsの達成に向けて取り組む事業者を「あまがさきSDGsパートナー」に登録しています(2023年現在、50団体以上)。

同パートナーと連携して、市内中学生を対象にSDGs学習の支援を行っています。教室では学べない、地元企業のSDGs取組のリアルな現状を学ぶことで、自分たちが「今」なにをすべきなのか考え、行動に移すきっかけにしています。同パートナーにおいては、中学生への学習支援が、SDGs取組の見直しや日々の業務をさらに改善するきっかけにもなっています。

また、18歳以上を対象とする「SDGs推進サポーター」や、小中高校生を対象とする「SDGsキッズ・ジュニアサポーター」を募集し、同サポーターから身近な方にSDGs行動を広めてもらい、多くの方が気軽にSDGsについて触れて頂けるように取り組むなど、ALL尼崎でSDGsの達成に向けた輪を広げています。

誰からも愛される 持続可能な地域通貨へ



あま咲きコインは、「使えば使うほどまちが元気に!」を合言葉に地域経済の活性化に向けて利活用の推進をしています。市民だけでなく市内外誰でも利用が可能なこともあり、利用者は10万人を超え、給付金事業としても活用するなど、利便性が向上し、年々身近な決済手段となっています。

持続可能な地域通貨となるためには、さらに民間事業者との連携を深め、あま咲きコイン事業を推進させる必要があります。そのため、商店街や市内店舗がポイント分の費用を負担して、イベント集客や販売促進などを目的にあま咲きコインを発行する事業を促進しています。

また、あま咲きコイン専用アプリのお知らせ機能を利用し、様々な事業やイベントのPR通知を行うなど、あま咲きコインのさらなる活用を図っています。



問い合わせ先: 尼崎市 経済環境局 経済部 地域産業課

URL:

<https://www.city.amagasaki.hyogo.jp/kurashi/siminsanka/1022002/1024632/index.html>

Mail: ama-sangyou@city.amagasaki.hyogo.jp



360°EXPO拡張マップ

尼崎市・あまがさきSDGs/パートナー・教育機関

SDGsを推進! 電子地域通貨「あま咲きコイン」 & SDGs/パートナー